

# 一般社団法人口カップジュニア・ジャパン 2022年度総会議事録

1. 日 時：2022年3月21日（月・祝）13:00～14:00

2. 場 所：大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル6階 会議室 ZoomにてWeb会議

3. 出席者

総社員数 30名

(1) 出席者 30名（うち委任状提出者12名）出席者のうち、理事10名、監事1名

松原仁、今井俊二、高橋忠、水野勝教、中島晃芳、富永一利、玉水亘、  
杉浦明仁、水川信之、後藤修平、島谷太、藤井晴基、山田吉孝、山野真一、  
森重智年、野村泰朗、栗田稔、丹羽尚子、井関暁洋、寺田稔、竹内龍一、  
蟬正敏、大橋健、田中宏明、勝村航太、松山森仁、武藤美和、政岡恵太朗、  
瀧本英智、藤田耕平

(2) 欠席者 0名

4. 議事

1. 2021年度事業報告（案）、収支決算報告（案）
2. 2022年度予算（案）
3. 議事録署名人の選任
4. その他

5. 配布資料

資料1-1. 2021年度事業報告書（案）

資料1-2. 2021年度収支決算報告（案）

資料2. 2022年度予算（案）

6. 議事概要

(1) 議長の選出

①大橋理事が議長に選出され開会を宣言し、本総会は、定款第18条の規定を満足しており、成立していることを報告した。

(2) 2021年度事業報告（案）、収支決算報告（案）について

①島谷理事より、資料1に基づき2021年度事業報告、及び収支決算報告がなされた。瀧本氏から正味財産増減計算書にある講演料とは何か、外注費の前年度比増加について質問がなされた。島谷理事より、講演料は2021年オンライン大会のオープニングイベントで浅田稔先生に講演頂いた際の謝金であるとの説明がなされた。外注費の増加は、前年度2020年は和歌山大会がコロナのために中止となつたが、当年度2021年はRCJJ主催のオンライン大会を開催し、大会の事務作業費が加算されたためとの説明がなされた。

・杉浦氏から、開会宣言の際に出席者数、委任者数の内訳が報告されなかつとの指摘がなされた。また、瀧本氏より、経済産業省のバーチャル組合総会の指針に基づき、出席確認として音声による本人確認を求めた。これを受け、事務局は総会員数30名、出席者18名、委任状提出者12名で定則を満たしていることを報告し、出席者18名のご芳名を読み上げ出席確認を行つた。

②田中監事より、2021年度事業報告書、及び収支決算書を監査した結果、いずれも適正かつ正確であったとの報告がなされた。

③大橋代表理事より、議事1について議場に諮ったところ、承認がなされた。

(3) 2022年度予算（案）について

①島谷理事より、資料2に基づき2022年度収支予算について説明がなされた。瀧本氏より以下の質問がなされ、担当理事より回答がなされた。

・事業費eの項目は、今回予算を充てていないが摘要欄には部数が入つてるので、ゼロとすべきではないか。

これについて島谷理事より、ゼロに修正するとの回答がなされた。

・事業費の世界大会支援金として50万円が計上されているが、世界大会がオンライン開催であれば計上する必要はあるのか。

これについて島谷理事より、以前の理事会で登録料の10%を目途に支援金を拠出することを決めたが、オンラインかオンラインのどちらで開催されるか決まっていなかったため、半額の50万円を計上している。オンラインであれば支援金は執行されないとの説明がなされた。

- ・管理費の外注費について、業務委託費が前年比増額しているのは何故か。

これについて島谷理事より、前年2021年はオンライン開催であったが、2022年はRCJJ主催のオンライン開催であり、事務作業の一部を事務局が担うため人件費を増額したとの説明がなされた。

- ・通信費のドメイン料10,000円／年の内訳は。

これについて今井理事より、HPのドメインの他にレスキューのシステム用のドメインがあるとの説明がなされた。

- ・サーバーホスティング費は少な過ぎないか。公益性が高ければ、減額される制度もあるので検討してはどうか。

- ・ドメインが個人所有になっているが、法人所有に変更してはどうか。

- これについて今井理事より、今後検討するとの回答がなされた。

- ・ジャパンオープンの会場賃借費が幕張メッセ並みだが、妥当なのか。

これについて島谷理事より、資料作成時のエントリー見込数を基に3日間会場を借りた場合の金額であり、妥当との回答がなされた。

#### (4) その他

- ・杉浦氏より、昨年は国の給付金を受けたが、新しい事業復活支援金を申請してはどうかとの意見に対し、島谷理事より、支援金については認識しており、対象であれば申請するとの回答がなされた。

・杉浦氏より、2021年RCAPあいちを開催した際に中京テレビの取材を私のチームが受けた時に、照明等でご迷惑をお掛けしたと聞いている。2017年の世界大会の際にも同様のことがあり、気を付けてはいたがご迷惑をおかけする結果となった。水野専務理事より、マスコミ、広報担当をしていましたが、事前に連絡があった取材には対応ができたが、直接競技担当者のみに連絡をとった取材で問題があったように認識しており、今後のマスコミ対応に活かしていきたいとの意見がなされた。

大橋代表理事より、2年以上続くコロナ禍の中、WRSやRCAPは対面で競技ができる、貴重な機会となつた。サッカー技術委員会からオンライン開催の要望を受け、まん延防止も解除の見込みであることから、けいはんな大会を成功に導くため皆様のご尽力を賜りますようお願い申し上げますとのお願いがなされた。

瀧本氏より以下の質問がなされ、担当理事より回答がなされた。

- ・正会員の入会資格が20歳以上となっているが、年齢引き下げを検討されてはどうか。

これについて大橋代表理事より、成人年齢も18歳に引下げられたので検討したい。但し定款の変更になるため、理事会承認後に総会に諮る必要があるとの説明がなされた。

- ・HPの各ブロックへのリンクが切れている場合があるので対策を取って欲しい。

これについて今井理事より、サブドメインを設定する方法があるが、先方の設定も必要になってくるとの回答がなされた。

- ・昨年、理事の改選の際に、理事の中で決を採って決めているようだが、それで機能しているのか。また、理事選任のフローはあるのか。

これについて、水野専務理事より、理事改選のフローはある。自薦・他薦を募り定数内であれば、理事会で意思確認をした後に総会に諮る。定数を超えた場合は相互投票して理事候補を決定した後、総会に諮ることが決まっているので、理事会内だけで承認しているわけではないとの説明がなされた。

- ・定款によれば、貸借対照表を電子公開するとあるが、貴法人HPには公開されていない。

これについて島谷理事より、確認の上対応するとの回答がなされた。

#### (5) 議事録署名人について

①閉会にあたって議長から、本日の議事録署名人として、今井俊二氏、及び玉水亘氏にお願いすることとなった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2022年3月21日

議長 大橋 健

議事録署名人 今井 俊二

同 玉水 亘

